

学校だより

# 豊かっ子



喜多方市立豊川小学校  
令和2年10月21日(水)  
発行者 校長 遠藤 信恵  
第13号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成  
◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

## 稲刈りと脱穀の作業が終わりました

9月29日(火)、稲刈りを行いました。黄金色に実った稲を鎌で一束ずつ刈り取り、麻ひもで縛り、さで掛けという方法で乾燥させました。腰をかがめての刈り取りや、稲を縛って運んでは棒にかけていく作業、刈り取った田んぼに落ちた稲穂を集めていく作業など、大人でもかなりの重労働でしたが、子ども達は最後まで一生懸命に活動しました。



【鎌を使って稲刈り】

乾燥させた稲を、10月5日(金)、足踏み脱穀機を使って脱穀しまし

た。足で脱穀機を踏んで回転させ、油断すると機械に稲をもっていかれそうになるのを耐えながらの脱穀は、これまた重労働でした。同時にコンバインでの脱穀も体験させていただき、稲の束があつという間に脱穀される様子から、機械の発達や技術のすごさに感動しました。

4月の種籾まきから始まった5・6年生の農業科での米作りは、臨時休業のため田んぼの規模を縮小して行いましたが、田んぼでの活動はすべて子ども達に体験させることができました。一つ一つの活動を通して、米作りの苦勞と楽しさを味わってきた子ども達は、収穫の喜びも大きかったように思います。また、「ころばし」での除草や足踏み脱穀機での脱穀など、先人の知恵に触れる貴重な体験もできました。お忙しい中、ご指導・ご尽力いただきました農業科支援員の只浦さんには心より感謝申し上げます。



【刈り取った稲を運搬】



【さで掛けて乾燥】



【足踏み脱穀機に挑戦】



【コンバインも体験】

## 学力向上をめざす校内研修の取組 ～第4回授業研究会～

13日(火)、今年度4回目となる授業研究会を、1年生で行いました。「かたちあそび」の単元の2時間目。身の回りにある様々な形の箱を、立体としての特徴や機能に着目して分類する学習です。まずは、担任が「めあてをかきましょう。」と言うと、すぐさまノートを広げて書き出す姿に感心しました。次に、班ごとにお菓子や雑貨など様々な形の箱が子ども達に渡されると、子ども達はすぐさま興味を示し、活発に話し合いながら4つのグループに分けていきました。仲間分けした立体の特徴や機能を考える活動でも、班で協力し合いながら短時間で表にまとめることができました。担任や友達との温かいコミュニケーションを通して意欲的に課題と向き合い、生き生きと活動する姿がとても印象的な授業でした。



【班ごとに考えを発表】

### \* 「ながら見守り隊」募集のお願い \*

学校と公民館から文書でお知らせしておりますが、10月30日まで、「ながら見守り隊」を募集しています。散歩や畑仕事などの日常生活を過ごされている中で子ども達を見守り、何かあったら声をかけていただく活動ですので、どなたでも気軽にお手伝いいただければと思います。



## 全校生が同じ問題で競い合います！ ～全校一斉百マス計算大会～

前期学校評価の結果を受けて、2学期以降の重点として、学習面では「家庭学習の充実」に取り組んでいます。その一つとして、15日（木）には、1年生から6年生の全児童が百マスの足し算に2分間で取り組み、得点とタイムを競う「全校一斉百マス計算大会」を行いました。

結果は、全校トップ10のうち6年生が7人、5年生が3人と高学年の実力を見せてくれました。同じ問題を解くので高学年の方が有利にも思えますが、1桁同士の足し算なので、毎日、継続して練習することで、短い時間でより正確に計算できる力がついてきます。また、2回目以降は、前回より点数・タイムが伸びた児童のために「ジャンプアップ賞」も設けました。今後、毎月1回ずつ実施する予定ですので、次の目標をもたせ、家庭学習の一つとして継続的に取り組ませていきたいと思えます。



【時間との真剣勝負！】

## あいさつ名人をめざして！ ～あいさつの木～

「どうしたら全校児童のあいさつがもっとよくなるだろう？」と、6年生が真剣に話し合い、各学年で「あいさつの木」を育てようと考えました。あいさつが上手にできた児童の多い学年はどんどん葉を増やし、さらに、6年生の手作りぬり絵がもらえるという取組です。階段横の壁に貼られた「あいさつの木」の掲示物や葉、ご褒美のぬり絵など、すべて6年生の手作りです。



【手作りぬり絵】

これまで、4つの学年が「あいさつの木」の葉が規定枚数を超え、手作り塗り絵をプレゼントされました。一人一人が心を込めて描いた塗り絵からは、6年生の優しさも伝わってくるようです。自分たちの手でよりよい学校をつくっていかうという6年生の気持ちや行動に心を動かされ、全校児童があいさつを頑張っています。



【各学年のあいさつの木】

## チャレンジ！メディア・セレクト週間

9月30日（水）から10月5日（月）まで、メディア・セレクト週間の取組にご協力いただきましてありがとうございました。前回は、高学年にめあてが守れない児童が見られましたが、今回は、高学年でもめあてを守ることができた児童が増えてきました。子ども達の感想からは、子ども達自身が意識してメディアとの関わりを減らしたり、別な時間の使い方を工夫したり、読書や勉強を頑張ったりする様子が伝わってきました。また、ご家族の皆様がご多用中にもかかわらず、子ども達にたくさん関わってくださっていることも素晴らしいと思えました。

### \* 子ども達の感想を紹介します \*

- お手伝いをやって、お母さんやお父さんがほめてくれました。
- 家族でオセロやトランプができてよかったです。
- 弟と一緒に何をやりたいか相談してできたので、とてもよかったなと思えました。
- お絵描きをして、家族にほめられてうれしかったです。
- テレビやゲームをしないしていると、楽しい遊びや読書にもっと集中できることに気がきました。
- この6日間、勉強をしたり本を読んだりに使えた時間が多かったです。本も面白いなと思えました。



メディア・セレクト週間中（6日間）の読書冊数と勉強時間の各学年の平均は以下のとおりでした。なお、毎日の家庭学習時間は、「各学年×1.0分+1.0分」（例：4年生×1.0分+1.0分=5.0分）をめやすとしています。宿題や自主学習が終わったら残りの時間は読書をするように指導していますので、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。

### \* 読書冊数と勉強時間の各学年の平均です \*

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
読書冊数(冊)	4.2	3.5	4.6	3.9	4.7	4.0
勉強時間(分)				53	52	54

